

北海道憲法共同センター ☎011-252-7475 FAX011-252-7483 mail: love9hokkaido@gmail.com

共同 行動 よびかけ 各界・各党へ

新署名・後半国会へ 各界リレートーク 4/9(水)パルコ前(南1西4)で

過去最大 8兆 7000 億円の大軍拡、「敵基地攻撃」用 スタンド・オフ・ミサイル保管用の「弾薬庫」整備費 などを含む 2025 年度政府予算が 31 日、衆参両院を通過し、成立しました。

大軍拡にメスが入れられず、「金まみれ」政治を変える政治改革の焦点・企業献金禁止の確約もないままの予算通過に怒りの声が広がりますが、このあと 6 月 20 日の会期末までの国会では、インターネット通信を国の支配・監視下におき、人権と平和を危うくする「サイバー法案」や、政府から独立し、「真理探究・人類の未来に資する」研究者を代表する機関として役割を果たしてきた学術会議からその「独立性」を奪い、「御用機関」化しようという「法人化」法、異常な「無定量時間外労働」を教員に強いている「給特法」見直し法案、加熱する物価対策や医療・介護の「危機」、自治体財政危機対策、災害対策など重大法案・重大課題が目白押しで、「暮らし・平和」のための労組・市民と野党の共闘がいよいよ大事になっています。

道憲法共同センターは 2 日、立憲民主党、日本共産党、社民党、新社会党など立憲野党各党を訪ね、「税金は暮らしのために～軍拡やめ平和の準備を」署名を掲げての各界リレートーク参加をよびかけました。

「待ったなし」のたたかい。各界のみなさん、地域のみなさん多数のご参加を訴えます。



税金は暮らしのために
のために
軍拡やめ平和の準備を
4/9行動
全国署名スタート

米トランプ大統領との会見で「さらなる軍拡」を誓約した石破首相。このままで良いのか？全国署名がスタートします。

各界リレートークと街頭署名
4月9日(水)12:15 から
札幌PARCO(南1西3)前で

虐殺をやめる気のないイスラエルからガザを守るため声をあげよう！

2025年4月6日・20日(日曜日)

13時～14時 札幌駅南口広場

「ガザのパレスチナの命を救え」集会



写真右：震災で被災した日本に向けて応援の風揚げアクションを行ったガザの人たち

私たちはぜったいにあきらめない！
ガザ、パレスチナが解放されるまで

主催：北海道パレスチナ医療奉仕団

「パレスチナの命！」6-20 集会

イスラエルのガザ停戦破棄、空爆で一週間の死者が 792 人。23 年 10 月以来の死者は 5 万人を超えた（保健当局）とされるガザ。

イスラエルはガザからの「退去」を住民に強要。ヨルダン川西岸のパレスチナ自治区では 3 月にアカデミー賞を受賞したばかりの映画監督が拘束される事件も。

4 月は今週末の 6 日、(日曜) 20 日の札幌駅前アクションへのご参加を呼びかけます。

●もう誰も殺さないで！パレスチナの命を救え！ 4/6-20 札幌駅前へ！午後 1時から